



## 課題研究・探究活動成果発表会「みらいのタネ」

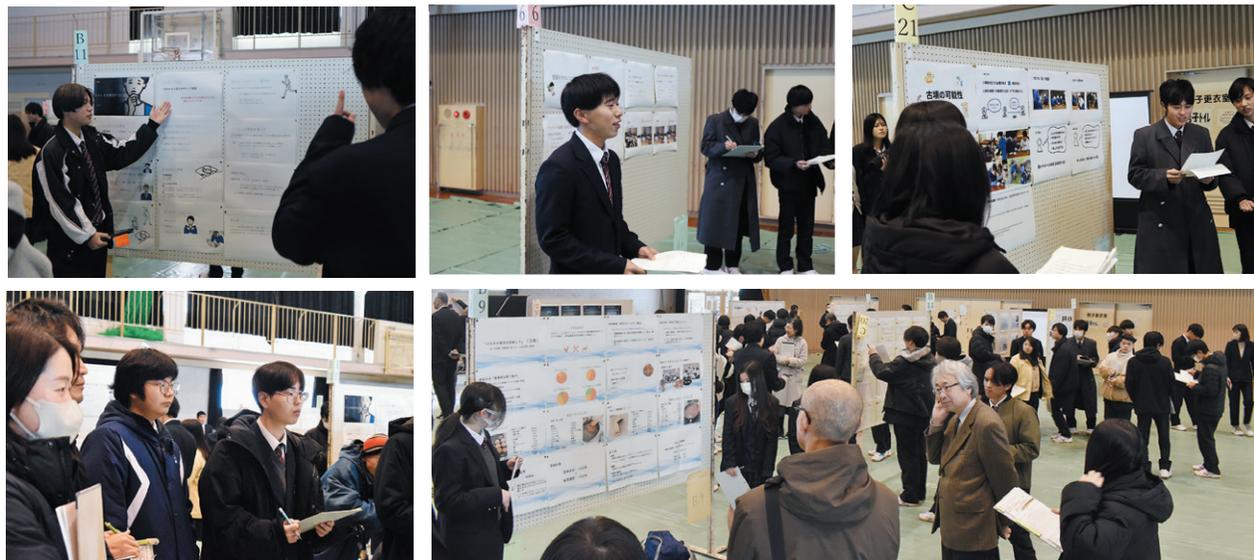
2月5日(木)に課題研究・探究活動成果発表会「みらいのタネ」を開催しました。今年は、大雪で2度延期になりましたが、その分より完成度の高い発表会となりました。他学年・他学科の発表、特に3年生の発表から感じたことや学ぶことが多かったと思います。

課題研究・探究活動の授業や発表をして終わりではありません。自分自身が気になることについて問いを立て、課題解決をする力は、今後の人生の中で答えのない問いに向き合う時に大切な力になります。この問いを立て課題解決するサイクルを1・2年生は来年に、3年生は今後の人生を豊かにするために活かしてほしいです。

### ステージ発表



### ポスターセッション



## スキー・スノーボード実習



2月6日(金)に、アップかなべで1年生がスキー・スノーボード実習に臨みました。新型コロナウイルス感染症の影響で、小学校等でのスキー実習がなくなり、大半の生徒が初めてのスキー・スノーボードでした。転び方からスキー板やボードの扱い方など基礎から教えてもらい、慣れないことに一生懸命に食らいつき、全力で楽しもうとしていました。午後には多くの生徒が好きなコースを滑ることができ、良い経験となりました。



## 金融経済の授業

1月29日(木)、2月5日(木)に1・2年生合同で住友生命と日本政策金融公庫から講師をお招きし、出前授業を行いました。

### 〈住友生命〉

お金はライフプラン(生き方・あり方)を実現する道具であることを学び、自らのライフプランを作成しました。



### 〈日本政策金融公庫〉

ライフプランに応じて、お金を稼ぐうえでの見方や考え方を学び、グループワークでビジネスアイデア・プランを作成しました。



# アグリサイエンス科通信

## 収穫祭を行いました！

2月5日（木）にアグリサイエンス科で初めての試みとなる収穫祭を行いました。授業内で栽培・収穫したお米を炊飯し、大根とサツマイモを使用して豚汁を作りました。生産コースで作った食材を食品コースの生徒たちが調理するというアグリサイエンス科ならではの取り組みができました。



# みらいクリエイト科通信

## みらい探究Ⅲ

教師目線はどんな感じだろう？ 授業をしてみい！



将来教員を目指している私は、「For Better Lessons～より良い授業のために～」を探究テーマに取り組んできました。生徒や先生方からのアンケート結果から、生徒目線で見えていない授業が、教師目線からどのように行われているのを知りたい、授業をしてみたいと思い、「自転車（ロードバイク）のギアが変わる仕組みを知ろう」という内容で授業を行いました。授業後には参観していただいた先生方からたくさんのアドバイスをいただき、非常に有意義な取組となりました。  
3年・井尻康貴（久美浜中）

## 僕らのリアル

### 進学（公立短大）

私には管理栄養士になるという目標があり、進学を選びました。学費の安い公立の短期大学で、実習が多い点に魅力を感じ、津市立三重短期大学を志望しました。受験に向けては、小論文や面接の練習を何度も行い、先生に見てもらいながら準備しました。第一志望に合格でき、とても嬉しいです。これから始まる実習では、知識だけでなく現場での経験を大切に、多くのことを学びたいと思っています。後輩のみなさんも、目標に向けて早めに準備を進めてください。  
豊浦 恵（久美浜中）

### 就職

私はアルバイトを通して接客や販売の楽しさを知り、人と関わる仕事がしたいと思い、就職を決めました。就職活動では、いろいろな会社を調べて見学し、面接では質問を想定して準備しました。不安なことも多かったですが、先生や周りの人に相談しながら乗り越えることができました。後輩のみなさんには、焦らず自分と向き合い、納得できる進路を選んでほしいです。  
白敷 希羅（大宮中）

### 進学（私立大学）

私は進学先として京都産業大学を選びました。将来は公務員として市役所で働きたいという目標があり、そのための学びができると思ったからです。オープンキャンパスで学校の雰囲気が良いと感じたことも決め手でした。受験では苦手な国語を克服するため、塾や講習に参加して基礎を固めました。後輩のみなさんも、早めに苦手科目を見つけて対策し、体調管理をしっかりして、最後まで自分を信じて頑張ってください。  
小野 隼人（久美浜中）

### 進学（専門学校）

私は、やりたい仕事ははっきりとあったので、放送芸術学院専門学校への進学を選びました。何もしない時間がもったいないと思い、学生のうちから本気で学べる環境に飛び込むことを決めました。設備や先生、先輩、企業とのつながりなど、挑戦できる環境がそろっている学校です。面接では「自分はこの業界で何ができるのか」を何度も考えました。失敗しても大丈夫です。迷ってもいいので、自分を信じて行動してください。一歩踏み出すことで、未来は必ず広がります。  
服部 真大（久美浜中）